

2021年2月5日

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言下の 心血管病診療に関する緊急声明

公益社団法人日本医師会

日本循環器連合

国民の皆様へ

心血管病診療に携わる医療従事者やベッド等の医療資源が、新型コロナウイルス感染症の診療に振り分けられることが多くなっている結果、緊急治療を要する急性心筋梗塞、急性心不全、致死性不整脈、肺塞栓症、大動脈解離、大動脈瘤破裂等への救急対応ができなくなっている地域や医療機関が増えています。また治療中断や受診の手控えのため
に心血管病が重症化する患者さんが増えています。

そこで、日本医師会・日本循環器連合は以下の2点について緊急声明を発出します。

- ① 必要な心血管病診療を提供するためには、何よりもできるだけ新型コロナウイルス感染者を減らすことが重要です。国民のみなさまには、より一層新型コロナウイルス感染予防に留意し、慎重な行動をとっていただきますようお願い致します。
- ② 現在受けられている心血管病の治療は引き続きしっかり続けてください。新型コロナウイルス感染症拡大で受診控えされている方も、感染対策を行っている 安心マーク を掲げている医療機関への受診をしてください。心臓や血管に異常を感じたら、ためらわず速やかに医療機関を受診してください。

日本循環器連合は、国民の生命を守るため、心血管病診療のプロフェッショナルである医療従事者の責任と自覚を持って、日本医師会の協力を得ながら、心血管病診療体制の維持に全力で取り組みます。

公益社団法人日本医師会会長

中川俊男

日本循環器連合

日本循環器学会代表理事	平田健一
日本心血管インターベンション治療学会理事長	伊苺裕二
日本小児循環器学会理事長	坂本喜三郎
日本不整脈心電学会理事長	清水渉
日本心不全学会理事長	筒井裕之
日本心臓リハビリテーション学会理事長	牧田茂
日本心臓病学会代表理事	山本一博
日本心エコー図学会理事長	山本一博
日本心臓血管外科学会理事長	横山斉
日本血管外科学会理事長	古森公浩
日本胸部外科学会理事長	澤芳樹
日本循環器学会常務理事・COVID-19 対策特命チーム委員長	野出孝一

作成協力者

日本循環器学会

前代表理事 小室一成

COVID-19 対策特命チーム

岸拓弥、石田万里、真田昌爾、佐橋勇紀、福田芽森、松本知沙、水野篤、犬塚亮、大石醒悟、大森崇史、鍵山暢之、木田圭亮、衣笠良治、里見和浩、柴田龍宏、杉本匡史、瀬尾由広、大門雅夫、田端実、布施淳、末永祐哉、松本新吾、伊藤浩、木村穰、香坂俊、坂田泰史、種本和雄、羽鳥裕、三谷義英、横井宏佳

榊原記念病院

院長 磯部光章

東京都CCU連絡協議会

会長 高山守正